

広報

わ、い、め

7月号

2005  
No.452



斎王まつり  
(関連記事6～7ページ)

# 特集 障害者通所授産施設

## ありんこの一日

平成17年4月にオープンした障害者通所授産施設ありんこは、知的障害者や身体障害者、精神障害者が授産作業を行った日中を過ごす施設です。

ありんこでは、障害者一人ひとりの障害特性に合わせた支援計画を立てて支援することを目標に活動しています。また、地域に根ざした施設づくりなど、障害者地域福祉の基盤となるように、明るく楽しい雰囲気忘れずに活動しています。  
今回は、6月3日のありんこ利用者の一日を密着取材しました。生き生きと作業をしている利用者の姿がとても印象的でした。



職員とあいさつをする利用者。

午前9時～9時40分  
自転車や家用車、家族の送迎、マイクロバスで利用者が到着します。この日は24人の利用者が集まりました。

午前9時40分～9時50分  
みんなでラジオ体操をします。

午前10時～11時45分  
授産作業などをします。この日は、下仁田ネギの種の袋詰め、ナイロンたわし作り、ビーズ手芸、さをり織り、空き缶の回収、シュレッダーの紙を苗ポットに加工する作業、さつきや野菜の苗を育てる作業、流木磨き、牛乳パックを切って紙すきの材料にする作業などが行われました。



ナイロンたわしを編む作業。



さをり織りの縦糸を張る作業。



下仁田ネギの種の袋詰め作業。



マフラーを編む作業。



コンピュータを使った作業。

また、この日は下御系小学校3年生47人が施設見学に訪れました。かわいいい訪問者に、利用者も大喜びの様子でした。



正午～午後1時10分  
お待ちかねの昼食。献立は、ご飯、チンジャオロースー、チンゲン菜のかに玉あんかけ、春雨のサラダ、中華スープ。その後は昼休みです。テレビを見たりインターネットをしたりして過ごします。



午後1時10分～3時  
平常はグループ別に作業を行います。すが、齋王まつり前日のため、テナント設営を協力して行いました。



午後3時～3時30分  
掃除機やほうきで掃除をします。  
午後3時30分～4時  
帰宅します。

齋王まつりに  
出店しました



ボランティアを  
募集します

ありんこでは、ボランティアを募集しています。

時間 平日の午前10時～午後3時で、都合のいい時間  
内容 空き缶つぶし、炭作りの指導、車いす押し、手芸品の仕上げ、内職仕事の手伝いなど  
申し込み・詳しくは、ありんこへ。

作品を販売します

ありんこで作られた作品を販売しています。

販売物 竹木炭、木酢液、竹細工、さつき苗、キーホルダー、リサイクルポット、さをり織り、ビーズ細工、名刺印刷など  
ご注文・詳しくは、ありんこへ。

### 南部郁夫施設長のおはなし



サツキ苗を選別する施設長（左）

利用者の皆さんは15～69歳で、毎日施設の送迎車や自力、家族送迎などで通ってもらっています。授産施設とは本来、何らかの理由で就労できない障害者の皆さんが、日中活動の場、就労前教育を受ける場として利用していただく場所となっていますが、障害の重い皆さんにも楽しんで利用していただけるような施設づくりを目指しています。

ありんこでは、いろいろな作業、活動を行っていますが、これらの授産活動で得た収入については施設の収入になるのではなく、材料費だけを差し引いて利用者の皆さんに「工賃」として支払います。現在、炭作りや自主製品作りなどの作業をしたり、アルミ缶回収での収入など、これらの収益が工賃として支払われてます。今後、年何回かのバザー、お祭りなども計画していますので、ぜひお越しください。とにかく、利用者の皆さんの笑顔を大切にしていきたいと考えています。

#### 【町民の皆さんへのお願い】

アルミ缶や牛乳パック、伐採した木などがあればお電話してください。こちらからいただきにおじゃまします。



## 社会福祉法人明和町社会福祉協議会 障害者通所授産施設ありんこ

### 【施設の概要】

〒515-0332 明和町馬之上914番地1  
TEL53-0039・ファクス52-7610  
Eメール= arinko05@ma.mctv.ne.jp  
敷地面積約1970平方メートル、延床面積565.2平方メートル  
鉄骨造平屋建、全館バリアフリー  
定員30人

### 【活動内容】

授産的要素...内職作業、農園芸、木工作业、空き缶つぶしなど

デイサービスの要素...陶芸、療育活動など

就労促進的要素...ハローワークとの連携など

### 【その他のサービス】

送迎サービス、食事サービス



### 【経緯】

明和町障害者福祉計画に基づく障害者（児）生活支援体制の中で、当事者やその家族、関係者の強い要望により、明和町社会福祉協議会が建設を決定した。

明和町障害者福祉計画は平成14年3月に策定され、平成13年度～平成17年度を計画期間としている。「みんなの力をあわせ自分たちの手で自分たちの地域の福祉を育てよう」がスローガン。

## ういの郷でビオトープまつり



ういの郷自然  
体験工房周辺で  
5月21日、ビオ  
トープまつりが  
開催され、約  
200人が参加し  
ました。

このまつりは、同工房に接する約30%の荒廃湿田跡に本格的なビオトープを造る1期事業の完成の記念と披露のイベントとして、NPO法人ういの郷クラブ（櫻本 博代表）が開催したものです。

この日参加者は、整備された沼地にショウブやフトイを植えたり、池には子どもたちがメダカを放流したりしました。

また、子どもたちが楽しみにしていた泥の池に入っただけでは、はだしになった大勢の子どもたちが、泥んこになって景品の交換券を探しました。

参加した子どもは、「泥の中は歩くのが大変やったけど、楽しかった」と交換券を握ってうれしそうに話していました。



## 渋紙を使って切り絵教室

町人権センターで5月18日、伊勢型紙歴約20年の水谷俊生さんが講師になり、伊勢型紙に使われる渋紙を使った切り絵教室が開かれました。

この教室は、地域住民の皆さんが交流できる場を提供し、趣味の世界を広げることが目的です。

参加した6人は、たくさんの図柄の中からチュリップなどを選んで渋紙とはり合わせ、線に沿ってカッターで慎重に切り抜いて作品を完成させました。

## 親子で段ボール工作

いつきのみや歴史体験館で5月21日、再生段ボールを使って工作する「パパとわくわくダンボールクラフト」が行われ、父親15人を含む19組54人の家族が参加しました。

これは、親子、特に父親に参加してほしいと、子育て支援団体 おむすび（乾 茂子代表）が企画しました。

参加者たちは、本田技研工業(株)鈴鹿製作所社会活動推進センターの13人に指導してもらい、ASIMO（アシモ）やF1カー、スクーターを作りました。





## 体育館でカローリング大会

総合体育館で5月24日、明和町老人クラブ連合会カローリング大会が開かれ、9レーンで18チーム65人が健闘しました。

この大会は、高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の一環として、同連合会（村林孝生会長）が主催しています。

カローリングは、ジェットローラーを12羽先のポイントゾーンに投球して相手チームと得点を競う、誰もが楽しめる室内スポーツ。ゲームを通して、会員たちは交流を深めました。なお、大会結果は14ページをご覧ください。

## アサリ貝のつかみ取り

大淀ふれあいキャンプ場で5月15日、明和町観光協会会員の交流事業としてアサリ貝のつかみ取りと子ども賞品釣りが行われ、親子連れなど会員約250人が参加してにぎわいました。

アサリ貝のつかみ取りでは、大人の部では町長がつかみ取った貝の重さを基準とし、それに近い重さの人から順に海産物やメロンなどの賞品が渡されました。その後、アサリ貝のみそ汁が振る舞われ、同会員らは明和町の海の幸に舌鼓を打っていました。



## 親子で梅干しづくり

斎宮歴史博物館といつきのみや歴史体験館で5月28日、「親子でうめぼしづくりにチャレンジ！」が開かれました。

このイベントは、明和町子どもの居場所づくり事業の一環で、親子のふれあいと伝統的な食文化の体験が目的。町内から18家族50人が参加しました。

参加者たちは、同博物館梅林で梅の実を採った後、同体験館で園田 信さん（中村）に作り方を教えてもらいながら、持参したつぼや瓶に梅を仕込みました。

## 踊り愛好者の集い

中央公民館で5月22日、踊り愛好者の集いが行われました。

今年で14回目を迎えるこの集いは、踊りが好きな人の生きがい作りと地域の活性化が目的です。36団体99人が参加し、日ごろの練習の成果を披露しました。

この日は、親子3代で参加する人など、町内外の小学生から高齢者まで幅広い年齢層の参加者が日本舞踊やフラダンスを踊りました。かわいい踊りなどに、観客席からは大きな拍手が送られていました。



# 悠久の平和を祈り竹のみやこへ

## 齋王まつりに5万5000人

「第23回齋王まつり」(齋王まつり実行委員会主催)が、6月4・5の両日、齋宮歴史博物館を主会場に開かれ、約5万5000人の見物客が町内外から訪れました。

### 【4日】

だ海水で、齋王が身を清める儀式。田端乃理子さん(大淀)ふんする齋王は、憤み深く海水で身を清めました。また、同公園では、業平夢太鼓やチビッコ保存会の齋王(いつき)の舞などが披露されました。夕方からは、同博物館周辺で開催された前夜祭では明和太



業平公園へ向かう群行中の齋王。

大淀の「齋王尾野湊御襦場跡」付近で献花・鎮魂の儀を行った後、一時雷を伴う夕立があり関係者を心配させましたが、時間をずらし、業平公園で「楔(みそぎ)の儀」が行われました。これは、古式ゆかしく大淀沖でく



楔の儀(業平公園)。



火おこしの儀。

鼓や齋王の舞などのアトラクションも催され、また火おこしの儀で点火されたかがり火がとる中、ゲストのTHISSによる演奏などがあり、多くの観客が楽しみました。



ゲストのTHISSの演奏。

## 御神木奉迎送 7 デイズウオーク



御神木奉迎送に合わせて歩く「第62回伊勢神宮式年遷宮記念 御神木奉迎送 7 デイズウオーク」(御神木奉迎送ウオーク実行委員会主催)が、最終日の6月10日、齋宮跡休憩所を出発して行われました。

このウオークは、ご神木を切り出した長野県上松町を同月4日に出発し、7日間で合計約130<sup>km</sup>を歩くもの。この日は、7日間を通して歩いている約25人を含む約250人の参加者が法被を身に付け、伊勢市の度会橋までの参宮街道約12<sup>km</sup>を歩きました。

## 伊勢まで歩講(あるこう)



6月12日、いつきのみや歴史体験館から伊勢神宮内宮までの参宮街道約19<sup>km</sup>を歩く「伊勢まで歩講」が行われ、約350人が参加しました。

これは、おかげ参り300年祭のイベントの一つとして伊勢市観光協会が行ったもので、出発式で加藤伊勢市長と木戸口明和町長があいさつし、両市町のつながりを強調しました。式の後、明和太鼓保存会の太鼓演奏中、参加者たちは伊勢に向けて出発。参宮道中の旅姿装束の参加者もあり、沿道には見物客がたくさん訪れていました。



群行中の子ども齋王。

天候に恵まれた群行当日には、同会場の芝生では地元特産物の即売やバザー、各種アトラクションが道端にならび、カメラを持った人たちがしきりにシャッターを切っていました。

【5日】  
5日午後から行われた齋王群行では、上園芝生広場で献花・鎮魂の儀が行われ、皇學館大学雅楽部による演奏などが催されました。出発式の後、

十二単(ひとえ)を身にまとった田端さんが惣華輦(そうかれん)という輿(こし)に乗り込み、参宮街道を経由し、メイン会場までの道のり2キロを150人が厳かに群行し、群行を一目見ようと大勢



平安装束姿の明和町語学指導助手のデイビットさんと友人たち。

ヨンもあり観光客でにぎわいました。  
同実行委員会では、第23回齋王まつりのDVD(5000円)を販売しています。お



参宮街道を群行中。

申し込みは、TEL 52・0054・ファクス52・7274・メールアドレス saion@fpsu.b.jpへ。



皇學館大学雅楽部による演奏。

# ひとまちふれあい

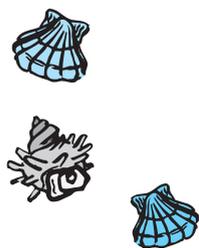
人権課 TEL52-7116・FAX52-7133  
町人権センター TEL・FAX55-3052

学校教育課 TEL52-7123・FAX52-7133  
生涯学習課 TEL52-7124・FAX52-7133

## 人権擁護委員の交代

人権擁護委員の下村登良男さんが6月30日に退任されました。

後任は田中紀正さん（TEL52-0047）です。



## ひと・まち・ふれあい企画のパンフレットをご覧になりましたか

1年間の行事予定とスタンプラリー台紙を一枚のパンフレットにし、自治会などを通じて全戸配布しました。講座・講演会などに参加するときは、台紙に名前を書いて会場へお持ちください。受付でスタンプを押印します。なお、このスタンプラリーは個人参加ですので、複数枚必要になる場合は、参加されたときに受付で用紙をご希望ください。

年間を通してスタンプを8個以上集めた人には、賞品を用意しています。引き換えは来年3月を予定しています。が、引き換え方法など詳しいことは広報めいわ平成18年3月号でお知らせします。

なお、パンフレットを年度途中で紛失されるとスタンプが無効となりますので、大切に保管していただきますようお願いいたします。

問い合わせ・詳しくは、生涯学習課・学校教育課・人権課・町人権センターのいずれかへ。

ひと・まち・ふれあい企画

第1弾

「楽しい手作り教室」

「いばらまんじゅうづくりとおいしい日本茶の入れ方」

とき 7月27日(水) 午前

9時～11時30分

ところ 町人権センター

定員 40人(先着順・親子

参加歓迎)

参加費 200円(材料

費・当日徴収)

持ち物 エプロン・三角き

ん・ふきん

申し込み 7月11日(月)

～15日(金)の午前8時30

分～午後5時に、学校教育

課(役場2階)か町人権セ

ンターへ(電話による申し

込み可)

今後の予定 10月「こけだ

ま作り 11月「ツールペイ

ント 12月「革細工 2

月「手打ちうどん

詳しくは、生涯学習課・学

校教育課・人権課・町人権

センターのいずれかへ。

## みんなであてね 夕涼み会(7月16日開催)

人権センターでは、夕涼み会を次のとおり開催します。同会は今年で6回目を迎え、地域の皆さんに親



まれるお祭りになってきています。皆さん、ぜひお出掛けください。

とき 7月16日(土) 午後5時～9時(雨天順延)

ところ 町人権センター

内容 金魚すくい・ゲーム・飲食コーナー・カラオケ・不用品バザーなど

詳しくは、町人権センターへ。



## 上級救命講習会を開催

家族や同僚などが「もしも」のとき、救命の手助けができる応急手当の講習会を行います。

とき 7月23日(土) 午前9時～午後5時

ところ 松阪市消防・防災訓練センター  
(松阪市宮町164番地1)

講習内容 応急手当の重要性 応急手当の対象者とその必要性 成人・小児・乳児・新生児に対する救命に必要な応急手当(心肺蘇生(そせい)法・止血法)

そのほかの応急手当(傷病者管理法・外傷手当要領・搬送法)

募集人数 30人(先着順)

受講料 無料

募集期間 7月11日(月)～(定員になり次第締め切り)

申し込み 松阪地区広域消防組合消防本部または、最寄りの消防署で受講申込書に必要事項を記入の上、提出してください

そのほか 受講修了者には、上級救命講習修了証を交付します

詳しくは、同組合明和消防署(TEL52-5600)へ。



26人が参加  
普通救命講習会に

中央公民館で5月29日、明和消防署による普通救命講習会が開催され、町内外から26人が参加しました。  
この講習会では、救命のビデオ視聴・救急救命士の講演の後、心肺蘇生(そせい)法の実習などを受けました。  
参加者は、「4月にあつた列車事故で、近くの工場の皆さんが救出に当たったと聞き、感銘を受けました。わたしの住んでいる団地には高齢者が多く、万が一のときに何かできることがあればと思います、参加しました」と話していました。

### シリーズ『自分の身は自分で守ろう!』

## 自宅周辺・高齢者に注意を!

～交通事故多発中～

明和町では、この3カ月で3件(3人)の死亡事故が発生するなど、交通事故が多発しています。また、松阪警察署管内でも、この3カ月で11件(12人)の死亡事故が発生しており、憂慮すべき事態となっています。

最近の事故発生状況から、次のことに特に注意を払ってください。

自宅周辺1\*<sub>0</sub>以内の「身近な道路」でも油断しない  
高齢者の動きには特に注意する  
青信号でも決して油断せず、周りに注意する

また、7月11日(月)から20日(水)までの10日間、「夏の交通安全県民運動」がスタートします。初日にはイオン明和ショッピングセンターで「交通安全大会」も実施されます。ぜひ、ご参加いただき、皆さん1人ひとりが交通安全への意識を高めましょう。

とき 7月11日(月) 午前10時30分～

ところ イオン明和ショッピングセンター北側駐車場



町内の交通事故発生状況(平成17年6月15日現在)

	5月16日 ～6月15日	今年1月 からの累計	昨年同時期 との比較
交通事故総件数	71件	366件	+33件
人身事故件数	18件	84件	-5件
負傷者数	21人	126人	+8人
死者数	1人	3人	+1人
物損事故件数	53件	282件	+38件

～子に示す 次の青まで 待つ余裕～

## 戦没者などのご遺族に 第8回特別弔慰金が支給されます

国では、戦後60周年にあたり、戦没者などのご遺族に対して改めて弔慰の意を表すため、特別弔慰金（第8回特別弔慰金）を支給します。

対象者 平成17年4月1日において、恩給法による公務扶助料や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金などを受けられない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人です。

- 戦没者などの死亡当時のご遺族で、
- 1 平成17年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を受給した人
  - 2 戦没者などの子
  - 3 父母 孫 祖父母 兄弟姉妹（戦没者と生計関係を有していなかった人などは除く）
  - 4 前記3以外の 父母 孫 祖父母 兄弟姉妹

### 特別弔慰金説明会日程表

対象地区	とき	ところ
大淀	7月26日(火)	大淀会館
上御系	27日(水)	ふれあい会館
斎宮	28日(木)	いつき会館
明星	29日(金)	明星会館
下御系	8月1日(月)	みいと会館

開催時間はいずれも午後2時～

5 前記1～4以外の三親等内の親族（戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有した人に限る）

7月1日

## 外出支援事業の 一部受給基準の変更

外出支援事業、紙おむつ券支給事業の受給基準などが変更されます。

町では、介護予防・地域支え合い事業の一環として、外出支援事業、紙おむつ券給付事業を行っていますが、7月1日から受給基準および利用料などが次のとおり変更となります。

### 【外出支援事業】

対象者 医療機関への通院手段でお困りの単身高齢者（65歳以上）または高齢者のみの世帯で町民税非課税世帯に属する人  
利用料 町内 = 1回につき700円、町外 = 1回につき1,500円

### 【寝たきり老人など紙おむつ券給付事業】

対象者 次のすべてに該当する人 介護認定の要介護度が4、5の寝たきり老人または要介護度2～5の認知症老人 紙おむつの負担が1カ月10,000円以上になる人 施設入所や入院患者でない人 町民税非課税世帯に属する人  
詳しくは、福祉課（TEL52-7115）へ。

## 明和町障害者福祉計画の策定委員募集

町では、平成13年から障害者福祉の向上のために「明和町障害者福祉計画」を策定し、諸施策を実施してきました。

このたび、この「明和町障害者福祉計画」の期間の満了が近づいていることから、町では新たな「明和町障害者福祉計画」を策定し、平成19年度から施行していくことを計画しています。

新しい「明和町障害者福祉計画」の策定にあたっては、策定委員会を設置することにしていきます。町民の皆さんにも策定委員に加わっていただき、より充実した計画を策定していきたいと考えており、今回策

定委員を次のとおり募集することにしました。

明和町の障害者福祉に関心のある人、意欲のある人の応募をお待ちしています。

対象者 町内に在住する20歳以上の人

任期 明和町障害者福祉計画の公表の日まで

募集人員 2人（応募者多数の場合は抽選）

募集期間 7月19日(火)まで

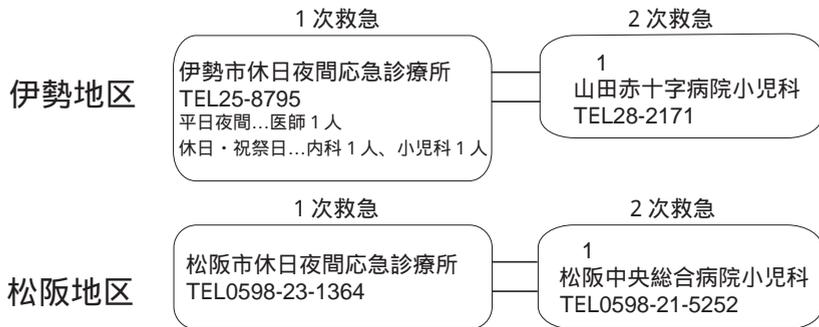
応募先 福祉課福祉係

そのほかご意見・ご質問などがありましたら、福祉課福祉係（TEL52-7115）へ。

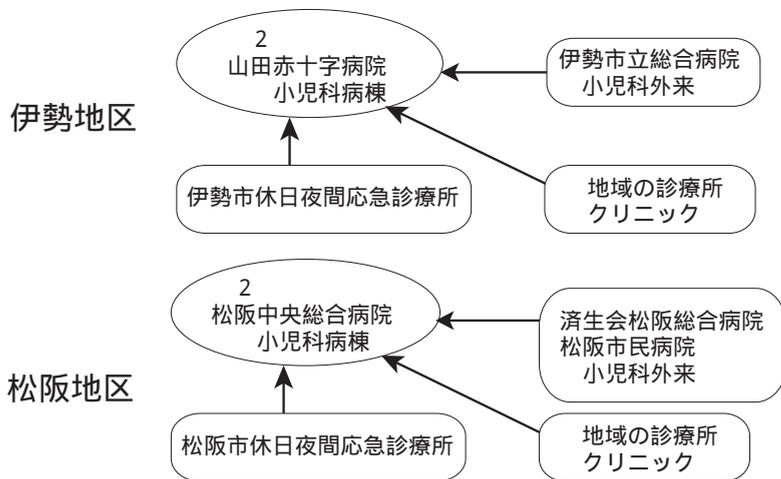
支給内容 額面40万円、10年償還の記名国債  
請求期限 平成20年3月31日

請求など詳しくは、福祉課（TEL52-7115）へ。

## 夜間・休日の小児科救急



## 小児科の入院診療



小児の時間外1次救急（まず最初にかかる医療施設）は、休日夜間応急診療所が行います。小児の時間外2次救急（入院を必要とするような病

気、または、より専門の治療が必要な病気のと看）は、輸番制に関係なく、左表1の病院が担当します。小児の入院診療は左表2の病院が担当します。

詳しくは、福祉課（TEL52-7115）または、各戸配布されるチラシをご覧ください。

# 7月1日から 伊勢・松阪地区の小児医療が変わります

## ルールを守って楽しい花火

花火は子どもたちにとって楽しい遊びのひとつです。しかし、家庭で手軽に遊んでいる花火も原料は火薬です。正しく遊ばないと火事ややけどの原因になります。花火で遊ぶときには次のルールを守りましょう。

花火に書いてある説明をよく読んで、遊び方を守りましょう。

子どもだけで遊ばないで、大人と一緒に遊びましょう。

風の強い日は遊ばないようにしましょう。

水入りバケツを用意して、火とごみの始末をしましょう。

人や家に花火を向けたり、燃えやすい物のある場所で遊ばないようにしましょう。そして、衣服に火が付かないように気を付けましょう。

花火をほぐしたり、一度にたくさんの花火に火を付けないで遊びましょう。

打ち上げ花火は、途中で火が消えたときは、筒の先に顔や手を出さないようにしましょう。

花火をポケットに入れないようにしましょう。

詳しくは、明和消防署（TEL52-5600）へ。



### 三河川の水质

河川名	項目				備考
	PH	BOD	SS	DO	
祓川	7.2	1.0	10.0	7.1	5月11日 採水日
笹笛川	7.7	1.3	17.0	8.3	5月11日
大堀川	6.9	1.9	20.0	8.8	5月11日

PH(水素イオン濃度=水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水)、BOD(生物化学的酸素要求量=水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標)、SS(浮遊物質量=水中に浮遊している微細な固型物の量)、DO(溶存酸素=水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)



大淀祇園祭（山車引き回し）。（昨年）

# 楽しもう！ ふるさとの夏

## 大淀海岸海開き

とき 7月2日(土) 午前9時30分～  
ところ 大淀海岸

## 算所の祇園祭

とき 7月9日(土) 午後7時～  
ところ 算所地内

## 上村の天王祭

とき 7月9日(土) 終日  
ところ 上村地内

## 大淀祇園祭

とき 7月30日(土) 午後1時～  
(花火大会=午後7時～)  
ところ 大淀地区一円  
29日(金)は東区で、当日は山大淀でも山車がでます

## 坂本の天王祭

とき 7月14日(木) 午後7時～  
ところ 坂本神社

## 蓑村の虫送り

とき 7月13日(水) 午後7時～  
ところ 蓑村地区

## 池村の虫送り

とき 7月9日(土) 午後7時～  
ところ 池村地区

## 有爾中の<sup>かんこ</sup>羯鼓踊り

とき 7月17日(日) 午後1時～  
ところ 宇爾桜神社



坂本の天王祭。（昨年）



池村の虫送り。（昨年）



有爾中の羯鼓踊り。（昨年）

## 町長サロン

### 藤田紘一郎先生

木戸口 眞澄

本号が届く頃には、すでに終わっているかもしれませんが、7月2日午後1時30分から、中央公民館において藤田紘一郎先生の講演会が開催されます。

明和町上野の出身で、明星小学校の卒業生として、母校での「課外授業ようこそ先輩」をご覧になった町民の方も多数みえるかと思えます。ユニークな発想と、洒落な語り口は、高く評価されています。

いま子どもたちの成長に赤信号が灯っています。

情緒不安定や体格が良くて体力が無いアンバランスなど懸念される状況にあります。小児ぜんそく・アレルギー・幼児性成人

病に歯止めを掛けなければならないと思います。

昨年12月、東京のホテルニューオータニで町村長自治研究会の講師として出席されたその講演内容に深く感銘を受けましたので、ぜひ故郷明和町へお越しいただきたいとお願ひしたところ快諾を頂きました。

若いお母さん方にぜひ聴講してほしいと念じています。

7月9日、いつきのみや歴史体験館での京都の著名なタレントである市田ひろみさんの講演もぜひ参加してほしいと思います。人生を豊かに送るために、講演会へ積極的に出掛けくださることを期待いたします。

万緑に心も深く染まりあて

眞澄



算所の祇園祭（昨年）



上村の天王祭（昨年）



養村の虫送り（昨年）

## 各種検診など

お問い合わせ・詳しくは、  
福祉課(TEL52-7115)へ。

MC(明和チャイルド)くらぶ  
とき・対象児 7月13日(水) =  
平成14年12月生まれ、8月24  
日(水) = 平成15年1月生まれ  
ところ 福祉センター  
受付時間 午前9時30分までに  
持ち物 母子健康手帳・発達調  
査票

1歳6カ月児の健康診査  
とき・対象児 7月8日(金) =  
平成15年12月生まれ、8月5  
日(金) = 平成16年1月生まれ  
ところ 福祉センター  
受付時間 午後1時10分~1時  
30分  
持ち物 母子健康手帳・健康診  
査票

3歳児の健康診査  
とき・対象児 7月15日(金) =  
平成13年12月生まれ、8月19  
日(金) = 平成14年1月生まれ  
ところ 福祉センター  
受付時間 午後1時10分~1時

30分  
持ち物 母子健康手帳・健康診  
査票

育児相談と妊産婦指導  
とき・対象者 7月6日(水)・  
8日(金)・8月3日(水)・5日  
(金) = 乳幼児と妊産婦で月齢は  
不問  
ところ 福祉センター  
受付時間 午前9時30分~10  
時30分  
持ち物 母子健康手帳  
申し込み 相談する人の名前  
(子どもの場合は生年月日)・電  
話番号を、前日までに福祉課へ

資格 高等学校卒業(見込み含む)  
以上で24歳未満

受付期間 9月9日(金)~9月30日(金)

試験日 1次=10月16日(日)、  
2次=11月18日(金)~19日(土)

<一般曹候補学生>

資格 18歳以上24歳未満

受付期間 8月1日(月)~9月8日(木)

試験日 1次=9月17日(土)、2次=10月8日(土)~14日(金)

<曹候補士>

資格 18歳以上27歳未満

受付期間 8月1日(月)~9月8日(木)

試験日 1次=9月17日(土)、2次=10月8日(土)~14日(金)

<2等陸・海・空士>

資格 18歳以上27歳未満

受付期間 男子=年間を通じて(土曜・日曜・祝祭日を除く)女子=8月1日(月)~9月8日(木)

試験日 来年度採用者男子=9月19日(月)、女子=同26日(月)

詳しくは、自衛隊伊勢募集事務所(TEL23-3880・ホームページ=<http://www.mie.plo.jda.go.jp/>)へ。

 フレフレ・テレフォンのご利用を

(財)21世紀職業財団では、育児・介護・家事代行の情報を電話で提供しています。

仕事も家庭も大切にしたい...そんなあなたのホットラインです。

電話番号 059-226-2020

受付時間 月曜日~金曜日(祝日を除く) 午前9時30分~午後4時30分

情報提供内容 育児情報、介護情報、家事

代行情報

情報提供

料 無料

詳しく

は、同財団

三重事務所

(TEL059-228-2300・ホームページ=<http://www.2020net.jp/>)へ。



## スポーツ結果

ソフトボール春季大会(5月15日・明和中学校グラウンド・参加4チーム)

明友会 明星 花園

軟式野球春季大会(議長杯)(5月19日・総合グラウンド・参加5チーム)

ドリンクーズ アクターズ 山田さん

第7回春季ソフトバレーボール大会(5月22日・総合体育館・参加58チーム400人)

ブロンズの部= ナイスデー-Y、ゴールドの部= ナイスデー-GB、レディースの部= ネイバーズ

明和町老人クラブ連合会カローリング大会(5月24日・総合体育館・参加18チーム65人)

上御さひまわりチーム 明星さくらチーム 上御さ佐田Aチーム

第2回小学生バドミントン交流大会(5月29日・総合体育館)(敬称略)

4年生の部= 中西理緒 中村有花、6年生の部= 頓部美有紀 森嶋千明

## 皆さん お互いに あいさつ しましょう

声を掛け合うことで、人と人との関係がなごみ、コミュニケーションがとられていきます。あいさつは、声を掛けても掛けられても、さわやかな気持ちにさせてくれます。

町青少年指導員協議会では、7月5日早朝から「あいさつ運動」を実施します。

町民の皆さんも、通学する児童生徒や通勤する皆さん、町を行く人々と、お互いにあいさつを交わしてみてください。ご協力をお願いします。

「おはようございます」のあいさつは、「朝早くから起きての仕事に、精が出ますね。ご苦労さま」など、相手をねぎらう意味があるそうです。



昨年のあいさつ運動の様子。(斎宮駅前)

詳しくは、青少年指導員協議会(教育委員会生涯学習課内・TEL527124)へ。

# お知らせ コーナー

納税は忘れず！  
今月は下記のとおりです

町民税・×  
固定資産税・2期  
軽自動車税・×  
国民健康保険税・4期  
介護保険料・4期

## ふるさと会館で趣味の作品展

ふるさと会館では、町老人クラブ連合会主催の「趣味の作品展」を開催します。ぜひご鑑賞ください。

とき 7月12日(火)～31日(日)

ところ ふるさと会館2階 展示コーナー

詳しくは、同館(TEL52-7131)

へ。

## 大淀祇園祭・花火大会の 写真作品を募集

明和町観光協会では大淀祇園祭・花火大会のフォトコンテストを実施します。

応募規定 サイズ4ツ切りのみ(作品の裏に題名、住所、氏名、電話番号を記入)

応募先 明和町観光協会(TEL52-0055・〒515-0321明和町大字斎宮2811)

詳しくは、同観光協会へ。



## 柔道スクールの参加者を募集

とき 8月20日・27日・9月3日・10日・17日・24日・10月8日・15日の土曜日8回 午前9時30分～正午

ところ 総合体育館柔道場

対象 町内の小学1年生～3年生の男女

講師 川口達雄さんほか

参加費 平成17年度「明和スポーツクラブ登録証」を持っている人＝500円、持っていない人＝1,000円

申し込み方法 参加費を添えて、7月31日(日)までに総合体育館へ詳しくは、明和スポーツクラブ(総合体育館内・TEL52-7130)へ。

## 小学生水泳スクールの参加者を募集

水泳が不得意な小学生を対象とした水泳スクールを実施します。

とき 8月8日(月)・9日(火)・10日(水)・11日(木)

そのほか 7月中旬に町内小学校へ案内文書(申し込みも)を配布  
詳しくは、明和スポーツクラブ(総合体育館内・TEL52-7130)へ。

## 女子ソフトボールの部員を募集

女子ソフトボールでは、部員を募集しています。毎週土曜日に中学校Bコートでナイター練習をしています。一緒に楽しみませんか。

詳しくは、総合体育館(TEL52-7130)へ。

## 斎宮ふれあい祭を開催

とき 7月23日(土) 午後5時～10時(雨天の場合は24日(日))

ところ 斎宮小学校校庭

内容 踊り(レコード踊り・しょんがいき・よさこいソーラン・フラダンス)、パザー(自治会・小学

生など)、ゲームほか  
詳しくは、月・水・金曜日の午前9時～午後5時に、いつき会館(TEL52-6237)へ。

## 廃油石けん作りの参加者を募集

消費生活グループ(すずしろ)では、廃油を使ってリサイクル石けんを作ります。一度体験してみませんか。

とき 7月14日(木) 午前9時～正午

ところ 中央公民館

内容 家庭から出る天ぷら油の廃油を使ったりサイクル石けん作り  
持ち物 エプロン・軍手・マスク・1リットル牛乳のパック2本(つぶしていない物)・廃油(持ってこられる人)

申し込み 産業課商工観光係(TEL52-7138)

同グループでは、随時会員を募集しています。詳しくは、産業課商工観光係へ。

## 自衛隊の隊員を募集

<航空学生>

資格 高等学校卒業(見込み含む)以上で21歳未満

受付期間 8月1日(月)～9月8日(木)

試験日 1次＝9月23日(祝)、2次＝10月15日(土)～20日(木)、3次＝11月14日(月)～12月9日(金)

<看護学生>

# 紹介します

## 根付の魅力は立体工作



高山清一さん  
(山大淀)

わたしは、根付(ねつけ)彫刻をしています。根付彫刻を始めたのは35歳ごろで、平成8年には県伝統工芸品認定を受けました。

根付の魅力は、自分がイメージする形が出来上がっていくところです。また、絵画などと違って立体の面白さがあります。大変なことは、道具と材料の確保です。材料には10年前後乾燥させたツゲなどを使うのですが、売られていないので自分で探さなければなりません。また、彫刻に使う道具はほとんど手作りです。

これまで続けられたのは、家族の理解や協力があつたからです。家族にはいつも感謝しています。

最大震度別地震回数(平成17年5月11日~6月15日)

震度	7	6強	6弱	5強	5弱	4	3	2	1	合計
全国	0	0	0	0	1	4	14	36	78	133
明和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

役場に設置の計測震度計による。

**コトコト**

「田舎で暮らす」という雑誌を手にとった。老後は都会から田舎に越して、畑を耕し野菜を作る。自然と共に生活することにあこがれる人が多いと書いてあった。ところで、そんな夢のような生活をわたしはしている。夏にはセミが鳴き、ホタルが飛び電車が通れば裏の田んぼの水に明かりが映る。そんな環境で生活できるわたしは最高に幸せである。

【裏・アサリ貝のつかみ取り】つかみ取りといっても人それぞれ。「好きなだけ取りなさい」と母親に言われた幼児は、1つだけつまんでいた。かと思えば、ぐわつと開いた手のひらを上に向け、山盛りにつきい、さらに手首から腕にかけてまで貝を載せる妙技を繰り出す人もいた。後者は、今後お菓子のつかみ取りなどで使いたい技である。

### 今月のお話会・ふるさと会館

ふるさと会館では、子どもを対象とした読み聞かせを、おはなし小槌の皆さんが、次のとおり行います。

とき・内容 7月24日(日) 午後2時~ = 絵本「スイミー」、紙芝居「ゲンさんのてんのぼり」ほか  
ところ ふるさと会館2階ロビー

【今月の休館日】  
4日(月)・11日(月)・18日(祝)・19日(火)・25日(月)  
詳しくは、ふるさと会館(TEL52-7131)へ。

### 今月の心配ごと相談・福祉センター

4日(月)行政・心配ごと相談(午前9時30分~正午)  
11日(月)心配ごと相談(午後1時30分~4時)  
19日(火)心配ごと相談(午後1時30分~4時)  
25日(月)心配ごと相談(午後1時30分~4時)

### いつきのみや歴史体験館からのお知らせ

#### 土器づくり体験 -古代の土器をつくろう-

古代の土器の皿や椀(わん)について学び、形や作り方を参考に土器づくりに挑戦しましょう。

とき 7月23日(土) 午前10時~正午  
講師 陶芸家 藪谷尚子さん  
参加費 700円  
定員 20人(予約制)

そのほか作品は乾燥後に焼成します。連絡しますので、当館まで取りにお越しください



詳しくは、いつきのみや歴史体験館(TEL52-3890)へ。

### 人のうごき

6月の人口		5月中の異動	
総人口	23,124人	出生	13人
男	11,147人	死亡	22人
女	11,977人	転入	59人
総世帯	7,298世帯	転出	55人